



8月4日提出
申1号

2021年度冬期に発生した 諸問題に関する申し入れ提出!

2021年度の冬期は上越線で終日運休が続くなど、支社内の各路線でお客さまに多大なご迷惑をおかけする事態が数多く発生しました。連日の雪害に対して、企画部門を含め系統や職責を超えて社員一丸となり対応に当たったものの、現場第一線の努力だけでは解決できない問題が数多く新潟地本に寄せられています。

私たち東日本ユニオン新潟地本は、発生した問題に向き合い次期冬期に向けて万全な体制を労使で作りに上げるために申1号を申し入れました。

■ 申1号 申し入れ項目 ■

1. 今冬期、上越線で列車の終日運休が続いた原因と対策を明らかにすること。
2. 運転再開見込みのプレス発表について今冬期の課題を明らかにすること。
3. 当日、始発から通常運行を行っている中で、急遽列車を運休させる場合は、帰宅する旅客の救済を計画的に行うこと。
4. タクシーによる乗務員の送り込みを解消する運用を隣接区及び隣接支社間で確立すること。
5. 輸送障害時における気動車の燃料管理の考え方について明らかにすること。
6. 羽越本線鶴岡～酒田間における吹き溜まり防止対策を明らかにするとともに、吹き溜まり発生時にはMRにより側雪を除去すること。また、冬期前までに線路に近接するススキ、葎等の雑草を除去すること。
7. 2021年12月27日、羽越本線 羽前大山～羽前水沢間・下興屋踏切に起因した輸送障害の原因を明らかにするとともに、対策を講じること。
8. 2021年12月26日、2022年1月1日に上沼垂信号場構内北部方ポイント96号及び97号で繰り返し発生したポイント不転換の原因を明らかにするとともに、対策を講じること。
9. 上越線において積雪による信号機等鉄道設備の埋没が発生し、列車運行が困難な状況が数日間続いたことから、計画的な一斉除雪を行うこと。
10. GV-E400系の乗降ドアに連続して雪が介在した原因を明らかにするとともに、雪が介在しない対策を講じること。
11. 今冬期のホーム除雪に対する課題を明らかにすること。
12. 上越線ガーラ湯沢駅ホームの除雪をテンポラリースタッフにより行うこと。
13. 越後線越後曽根駅本線上りレピーターを着雪防止用のビニールで覆うこと。
14. 上越線越後川口駅上り本線に施工した停目移設の検証を明らかにすること。
15. 横取り装置におけるポイント融雪の課題を解消し、出勤までの機動性を向上させること。
16. 浦佐寮（社宅側含む）に消雪パイプを設置すること。
17. 暖房予熱の見直しを行ったことによる成果と課題を明らかにすること。